



MIHARU Ensemble

20th ANNIVERSARY
設立20年記念コンサート
第1弾

三春輩出2人のプロ演奏家による

スペシャルコンサート

三春町出身、ドイツ・ホーフ交響楽団で活躍するヴィオラ奏者の国分仁氏と、日本フィルハーモニー交響楽団チェロ奏者の山田智樹氏。ピアノ伴奏は演奏活動や後進の指導を行っている井口美紀子氏（旧姓・横山）によるクラシックコンサートです。

2022年

8月28日 日 開場 PM 1:30
開演 PM 2:00

場所 **三春交流館「まほらホール」**

全席自由 **2,000円**

高校生以下 **1,000円**

小学生以下 **無料**

本コンサートは三春アンサンブル支援会会員の
会費により低料金に設定しております

※みはるカードの満点カードをご利用いただけます。
(保護者同伴をお願いします)

チケット取り扱い窓口

・三春交流館まほら
TEL/0247-62-3837
休館日：毎週月曜日

電話にてのチケット予約は
三春アンサンブル支援会まで
TEL/080-6016-0218(井上)

Program

- ソナタ短調 エックレス
- 愛の挨拶 エルガー
- ヴォカリーズ ラフマニノフ
- 真夜中の鐘 ホイベルガー
- アンダンテとハンガリー風ロンド ウェーバー
- 無伴奏チェロ組曲 カサド
- ヴィオラとチェロのための二重奏曲 ベートーヴェン
- 無伴奏ヴィオラソナタ作品 25-1 ピンデミット
- アンダルーサ グラナドス
- 鳥の歌 カザルス
- 4つの顔 ミヨー



ピアノ伴奏
井口 美紀子 旧姓：横山

チェロ
日本フィルハーモニー交響楽団
山田 智樹

ヴィオラ
ドイツ・ホーフ交響楽団
国分 仁

主催：三春アンサンブル支援会 TEL/080-6016-0218(井上) ホームページ [三春アンサンブル](#) 検索

後援：三春町教育委員会 三春交流館運営協会 朝日新聞福島総局 福島民報社 福島民友新聞社 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島

三春アンサンブル支援会について

三春アンサンブル支援会は、2003年の春、三春町に本格的なコンサートホール「まほら」がオープンするのを機に、民間ボランティアで「わが町にオーケストラを作ろう！」という夢と、地元の音楽文化と学校における音楽教育に貢献することを目的に発足しました。先ず三春弦楽四重奏を立ち上げ、2018年には夢に向けての第2段として総勢13名の「三春弦楽合奏団」を結成。これまでに多くのゲスト演奏者にも出演いただき、まほらホールで47回、学校や施設等で31回の演奏会を実施してまいりました。まほらホールを町民の側からも盛り上げていきたいという思いは今も変わりません。音楽の力を信じる人々が会員としてスタッフとして力を合わせ、敷居が高いと言われるクラシック音楽を低料金で気軽に楽しめる場をつくりあげてきました。このような活動を継続出来たのは、三春町、三春町民の歴史と伝統に培われた文化的素地と、支援会に賛同して下さる町内外の多くの方々の応援があつてのことです。今後も「まほらホール」での演奏会を開催し、三春町に定着した音楽文化を次世代へ継承出来るよう、これからも活動してまいります。



三春輩出2人のプロ演奏家による スペシャルコンサート

● ヴィオラ 国分 仁 ドイツ・ホーフ交響楽団



1960年、三春町に生まれる。9歳の時にヴァイオリンを始め、岡山直氏及び清水悦子氏に師事。1976年、武蔵高等学校音楽科に入学しヴィオラに転向、磯良男氏に師事。1979年、武蔵野音楽大学に入学、磯良男氏に師事。1981年、同大学オーケストラの南部ドイツ及びオーストリア演奏旅行に首席ヴィオラ奏者として参加。1983年、同大学卒業。同年春に東宮御所にて浩宮殿下と二人でヴィオラを受け持ち、弦楽アンサンブルによる御前演奏を行い、その際浩宮殿下の他皇太子殿下、美智子妃殿下とも交流。その1か月後アメリカのコントラバス奏者ゲーリー・カー氏の御前演奏会に招待され、再度東宮御所入りする。1985年、ドイツ・バーデン＝ヴュルテンベルク州立フライブルク音楽大学に入学、ウルリヒ・コッホ氏に師事。1987年、同大学卒業。後に南西ドイツ放送交響楽団コンサートマスターのヴォルフガング・ホック氏に師事。1991年、ドイツ・バイエルン州ホーフ市のホーフ交響楽団に入団。2003年、同交響楽団の首席メンバー達と共にラ・クーア弦楽四重奏団の一員として三春交流館まほらホールで演奏会を開催。2012年及び2016年にまほら小ホールでリサイタルを開催。

● チェロ 山田 智樹 日本フィルハーモニー交響楽団



福島県立田村高等学校を経て、1994年、東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業。第三回札幌ジュニアチェロコンクールにおいて、奨励賞を受賞。1996年日本フィルハーモニー交響楽団に入団。平成15年度文化庁新進芸術家在外研修員として、ドイツ・ダルムシュタット音楽アカデミーに留学し、hr交響楽団ソロチェリストのP.ヴォルフ氏のもとで研鑽をつむ。ダルムシュタット市主催のベネフィットコンサートに出演。日刊紙「ダルムシュタット・エコー」にて好評を得る。ダルムシュタット音楽アカデミーホールに於いてソロコンサートを開催、帰国後も各地でソロコンサートを開催。Ensemble Amarante Rouge第1回定期演奏会において、ドヴォルザークの協奏曲を共演。チェロを金谷昌治、故堀江泰氏、林俊昭、室内楽を澤和樹、岡山潔、植田克己の各氏に師事。東日本大震災後、日本フィルのメンバーによる弦楽四重奏で、東北各県に音楽を届ける活動を継続している。三春町内の小中学生を対象に8回にわたってコンサートを行った。日本フィルチェロ奏者として活動の他、ソロや室内楽、レコーディングなどで活動中。アマチュアオーケストラなど、後進の指導にも力を注いでいる。

● ピアノ(伴奏) 井口 美紀子 (旧姓:横山)



アンサンブル、伴奏を中心に演奏活動を行っている。また、子育て中は、ママがキラキラ輝くためのコーラス団、ハミングバードのメンバー兼ピアニストとして、乳幼児のためのコンサートを企画。月に一度のコンサートに十年間出演した。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。岡山直、長井充、大道寺洋子の各氏に師事。